

2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)「大阪ヘルスケアパビリオン」に分散型パーソナルデータ連携基盤「Dot to Dot」を適用

BIPROGYは、2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)において、大阪府・市・2025年日本国際博覧会大阪パビリオン推進委員会・一般社団法人2025年日本国際博覧会大阪パビリオンが出展する「大阪ヘルスケアパビリオン」に、分散型パーソナルデータ連携基盤「Dot to Dot」を現物協賛として提供します。

「Dot to Dot」は、パーソナルデータの活用とプライバシー保護の両立を実現し、企業間でのパーソナルデータ共有と企業同士の共創を促す仕組みです。大阪ヘルスケアパビリオンで「Dot to Dot」を活用することで、来館者の健康データと出展する各企業のデータやサービスを安心・安全に組み合わせ、来場者ごとにパーソナライズ化された“ミライのヘルスケア体験”を実現します。

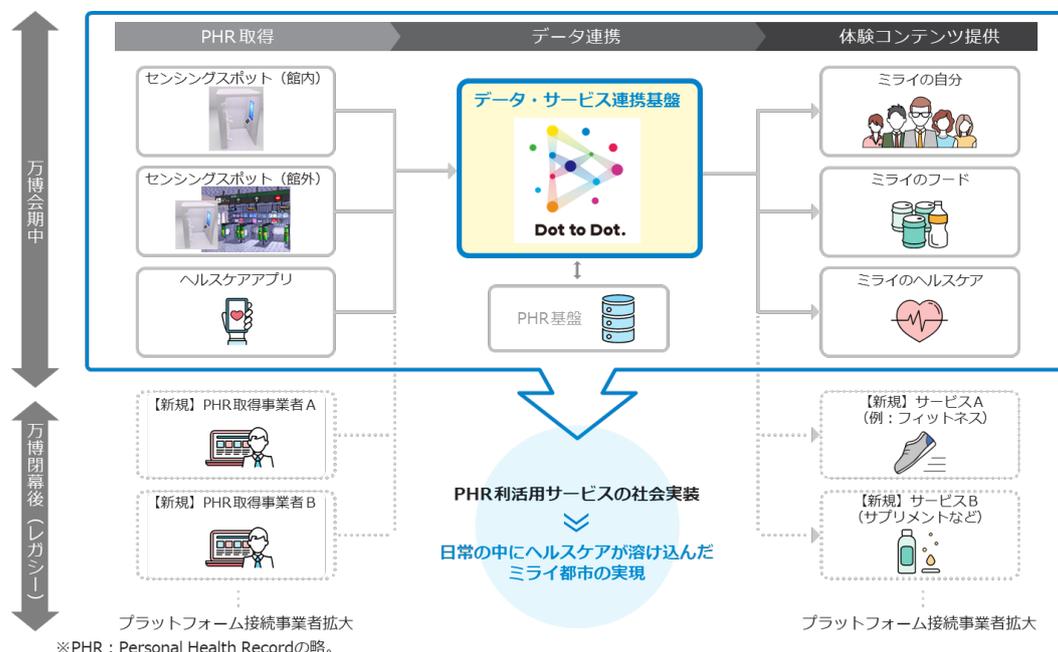
【協賛の背景】

BIPROGYグループは、2030年に向けて進むべき方向性を定めた「Vision2030」において、持続可能な社会の実現を目指し、誰もが幸せに暮らせる社会の仕組みづくりを進めています。大阪・関西万博のテーマである“いのち輝く未来社会のデザイン”、および大阪ヘルスケアパビリオンの出展テーマ“REBORN”は、新たな社会価値創出を目指すという点で当社の目指す方向性と合致しており、「Dot to Dot」の提供を通じて、持続的な健康社会や経済成長の実現につながると考え、現物協賛としての提供を決定しました。

【概要】

大阪ヘルスケアパビリオンでは、「Dot to Dot」を活用したプラットフォーム上で、来場者のデータと大阪ヘルスケアパビリオンに協賛する各企業のデータやサービスを安心・安全に連携させ、パーソナライズ化された健康年齢を改善する体験型コンテンツ“ミライのヘルスケア体験”の提供を可能にします。

なお「Dot to Dot」は、大阪・関西の「持続的な健康社会」と「持続的な経済成長」に向けて、万博閉幕後もソフトレガシーとしての継続利用が検討されています。



【今後の取り組み】

BIPROGY は、大阪ヘルスケアパビリオンへの現物協賛を通じて、「Dot to Dot」のプラットフォーム基盤としての価値を高めていくことで、新たなサービス事業者が「Dot to Dot」に参加する循環を作り、業種・業界を越えた企業間共創を推進していきます。

以上

【大阪・関西万博について】

名称	2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）
開催場所	夢洲（大阪市臨海部）
開催期間	2025 年 4 月 13 日～10 月 13 日（184 日間）
来場者数（想定）	約 2,820 万人
テーマ	いのち輝く未来社会のデザイン（Designing Future Society for Our Lives）

【大阪ヘルスケアパビリオンについて】

出展者	大阪府・大阪市・2025 年日本国際博覧会大阪パビリオン推進委員会・ 一般社団法人 2025 年日本国際博覧会大阪パビリオン
名称	大阪ヘルスケアパビリオン Nest for Reborn
テーマ	REBORN [※]

※ “「人」は生まれ変わる”、“新たな一步を踏み出す”という意味が込められています。

■ 関連リンク

- ・ 公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会 <https://www.expo2025.or.jp/>
- ・ 2025 年日本国際博覧会大阪パビリオン <https://2025osaka-pavilion.jp/>
- ・ BIPROGY グループ Vision2030・経営方針(2021～2023)
https://www.biprogy.com/com/management_policy.html
- ・ 分散型企業間データ流通基盤「Dot to Dot」 <https://biz.dot2dot.life/>

※Dot to Dot は、BIPROGY 株式会社の登録商標です。

※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<報道関係お問い合わせ窓口>

https://www.biprogy.com/newsrelease_contact/